

活動名  若年層を対象とした農業ボラバイト事業	団体名	NPO法人いきいき農業応援し隊
	地域	広島県広島市
	代表者	代表 瀬川 徳子
	支援金額	20万円
活動概要		
<p>農業ボラバイト事業では、食費・交通費を程度の報酬を受取り、非農業者が農家の作業を手伝うことで、農業者の労力不足を解消すると共に都市部住民が農業に触れることを目的としている。本年度は特に若年者の参加を重視して事業を行い、広島女学院大学、広島国際大学の学生を含む 82 名の参加者により広島県内の 4 農園(三次市、北広島町、東広島市)において事業を行い、トマトの収穫、ブドウ・モモの摘果、カンキツ類の収穫などの農作業を手伝った。本事業により、農業者の労力不足を解消するだけでなく、学生が食糧生産の現場の作業や声を知ることができ、学生の成長につながる良い活動となった。</p> <p>◆実施時期 2013 年度は一年を通じて全 10 回の活動を行った。 5/12、6/23 三次市 小さな果物畑 7/7、8/13、11/23・30 北広島町 西田農園 8/17、10/20 三次市 芝床農園 2/15、3/22 東広島市 中村農園</p> <p>◆参加人数 広島女学院大学 28 名、広島国際大学 7 名、一般 16 名 いきいき農業応援し隊会員 35 名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員:86 名</p>		



計量&袋詰め



作業



せとかを囲んで意見交換



1年間の活動成果をまとめた冊子

#### ◆実施に伴う効果

##### ①参加者に対する効果

本事業への参加者の多くは、広島市を中心とした都市部の住民となっている。参加者の多くは、農作業を行うことができない環境にあり、普段目にする野菜や果物がどのように作られているのかを理解する機会は少ない。参加者からは「どのように作られているのかを初めて知った」「生産者の苦勞を知ることができた」といった声を聞いており、参加者に対する食育的効果は大きいものと考えられる。また、事業を行う中で、参加者の多くから「農作業は楽しい」という声を聞くことができた。生産者側の視点から見ると農作業は「大変なもの」というイメージだが、青空の下で多くの果実を手取る作業や、一つの畑にある野菜や果物を全て収穫する作業は、未経験のことを知る社会学習的な効果や、大きな達成感を生みだし、予想以上の「楽しい」という意見につながっていると考えられた。

##### ②農業者に対する効果

農作業では農閑期と農繁期で繁忙の差が顕著であり、繁忙期の労力不足が顕著となる。作業には適期があり、時期を逃すと商品価値を失い多額の損失を生じることとなる。今年度はトマト、ブドウ、カンキツ類について収穫作業を行ったが、一つ一つ丁寧にやらないといけない作業に対して、多くの参加者を集めて手伝いを行ったことで、「今回の手伝いが無ければ到底、1日では終わらなかったのが助かった」という声を頂いた。特に3/22に行った清見の収穫では、総勢23名で1.5トン程度(果実1個を平均150gとして約1万個)を収穫し、生産者に対して貢献することができた。

#### ◆苦勞した点

今年度は1年間を通じた全10回の活動に対して、のべ86名の参加者を集めることができたが、苦勞した点は参加者集め、受入先の農業者集めだった。広島女学院大学からの参加者は、ボランティアセンターに窓口になって頂いたため順調に参加者を集めることができたが、一般参加者については、募集のシステムが十分に整備できておらず、実施前に多くの労力を必要とした。現在はメーリングリストでの活動内容の案内と募集を行っているが、今後活動を続けて行くためには、より負担の少ない仕組みを作っていく必要があると考えている。また農業者としては今回、4件の農家のそれぞれで2回以上を受け入れて頂いたが、1回のみとならなかったことは農家にとって力となれたことを意味していると考えられ、受入農家の方から活動が評価されていると考えられる。一方で、今年度においても数件の農家からの希望があったものの実施できていない例があり、参加者、農業者双方の希望をマッチングさせるための仕組みづくりを検討して行かなければならない。

#### ◆今後の課題・発展の方向性

今年度の活動の中で、ボラバイト事業が生産者、非農業者の双方にとって価値のある活動であることを再認識することができた。今後は活動件数を増やすと共に、安定した継続的な活動となるような仕組みを作り、活動を続けて行きたい。今後は、受入農家、参加者を増やし、消費者にとって食と農について理解を深める機会を提供するとともに、農業者の繁忙期のお手伝いを行うことで、農業生産の意欲を高めるような活動へと発展させて行きたい。

#### ◆活動を終えての感想・意見等

本年の活動に対してご支援を頂きありがとうございました。一年間の活動を通して、参加した多くの皆様から「楽しかった」という意見を頂き、この活動の重要性を実感しています。また、活動を続けて行くための課題も見つかり、今後、この活動を長期的に続けて行くため、改善の努力を行っていこうと思います。